

平成 25 年 2 月 13 日
男女共同参画推進室

平成 24 年度島根大学男女共同参画推進室事業実施報告

I 男女共同参画推進に向けた意識啓発事業・広報活動

1. 意識改革・意識啓発

講演会、セミナー等の開催

(1) 講演会・公開講座

11 月 2 日(金)	共通教養科目「ジェンダー ～性を科学する～」公開講座 「デートDVをなくすために」 松江市男女共同参画センターと共催 講 師：高橋 康子氏、山尾 優美氏（デートDV防止ますだ） 参加者：256 名
12 月 14 日(金)	共通教養科目「ジェンダー ～性を科学する～」公開講座 「憲法とジェンダー」 (財)しまね女性センターと共催 講 師：光谷 香朱子氏（弁護士） 参加者：240 名
3 月 18 日(月)	平成 24 年度島根大学男女共同参画推進講演会 講 師：武石 恵美子氏（法政大学キャリアデザイン学部・教授） 「ワーク・ライフ・バランスと働き方改革」

- (2) 「さぽっとカフェ」開催：毎月第 1 火曜日（4 月～1 月：延べ 95 名参加）
昼休みを利用し、教職員問わず、男女共同参画推進やワーク・ライフ・バランスについての提案や要望の収集、意見交換等を行った。

2. 広報活動

- (1) 男女共同参画推進やワーク・ライフ・バランスに関する取組・ニュース等について、ホームページ及びメールマガジン「さぽっと通信」（3 回発行）を利用し広報を行った。
- (2) ポスターセッション参加

6 月 16 日(土)	島根県男女共同参画センター「あすてらす」フェスティバル
11 月 30 日(金)	第 4 回中国四国地区男女共同参画シンポジウム／香川大学

- (3) 男女共同参画推進室の事業を紹介するミニパンフレットを新たに作成し、学内外に配布した。

Ⅱ 学生支援事業

1. 理系進路選択支援

- (1) 医学部において、中学校・高校から大学訪問時に DVD「女子も理系しよう！」の上映を行った。(10～11月：9校)
- (2) 理系学部の入試担当教員に、高校への訪問の際にロールモデル集（パンフレット）の配布を依頼した。

2. 女性研究者等の裾野拡大に向けた取組

12月11日（火）	『島大女子会』～女子学部生と女子大学院生の交流会～ ※男女共同参画推進室（さぽっと）とキャリアセンター主催で開催 女子学部生の進学に関する疑問や悩みに対するアドバイスを通じ、 キャリア形成や大学院進学支援を行い、併せて、女子大学院生の研究科の枠を超えたネットワーク形成、「仲間づくり」を目的とした交流会。 参加者：11名
-----------	--

Ⅲ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）推進事業

1. 「国立大学法人島根大学次世代育成支援事業主行動計画」に基づく、仕事と家庭の両立支援

(1) 時間外勤務の縮減及び休暇の取得促進に向けた取組

- ① 「定時退勤日」及び「定時退勤週間」の設定。メール等による周知。
- ② 年次有給休暇等使用計画表の作成を通じた休暇の取得促進。

(2) 両立支援関連制度の周知による、活用しやすい環境の整備

産前産後休暇、育児休業や育児部分休業、短時間勤務制度等についてホームページやメールマガジンへの掲載により周知し、積極的取得を促した。

2. 「国立大学法人島根大学次世代育成支援事業主行動計画」（平成 24 年 10 月～）の策定・周知。

- 新たに『「定時退勤日」・「定時退勤週間」における定時退勤の徹底に努める』等を目標に掲げた。

3. 『子育てサポート企業』の認定及び「認定マーク“くるみん”」の取得

「国立大学法人島根大学次世代育成支援事業主行動計画」（平成 22 年～24 年 9 月）期間の終了に伴って、達成状況の検証を行い、目標を達成したことで、『子育てサポート企業』に認定された。

4. ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発

【再掲】 3月18日(月)	平成 24 年度島根大学男女共同参画推進講演会 講 師：武石 恵美子氏（法政大学キャリアデザイン学部・教授） 「ワーク・ライフ・バランスと働き方改革」
------------------	---

5. 両立支援のための PC 端末等貸与制度

大学の自席パソコンと同じ環境で利用できるソフトを搭載したモバイルノート PC を貸与し、大学外（自宅や別世帯）からでも、研究データの整理や図書館にアクセスして論文検索などの研究活動を可能にする制度。

利用者数：4名（前年度から継続）